

2025年11月18日(火) 第7限

2年進路講演会

『大学受験を見据えた「高三0学期」の学び』

リクルート 山内恵介氏

「これからの社会を生きる君たちは、真の『**学力**(人から学ぶ力)』が求められている。この学力を伸ばし、新たな価値を『**共創**』する。」

2年生対象に進路講演会を開催しました。リクルート「スタディサプリ」で数学・探究講師を務められる山内先生の熱い口調に引き込まれ、あっという間の1時間でした。

「毎日の授業を作業のように受けるのではなく、先生が何を伝えたいのかを考え、疑問をもちながら授業を受け(インプット)、誰か『人』を想定してその人に説明できるようにすること(アウトプット)。これが、正しい授業の受け方である。大学合格がゴールではなく、その過程すべてに価値があり、未来を切り開く力を身に付けてほしい。」という先生のお話は、改めて日頃の学習や進路目標を考えるきっかけとなりました。

【生徒の感想】

- ・今回の講演会を受けて、「自分が行きたい大学は、どうしても行きたいという強い思いがあるのか」という言葉が心に残りました。自分は東高に来た以上行かなければならないという思いで、進学を目指していました。これからは、オープンキャンパスや大学のHPを見たりして、学びたい大学を見つけたいと思います。
- ・勉強のモチベーションを「大学に合格すること」ではなく、「大学に合格した後にしたいこと」にすることという話が響きました。勉強します。
- ・私の勉強法は間違っていたことが分かりました。私の勉強は、先生の授業を聞いて、ノートに書くだけでした。これではあまり意味がなくて、これからはその日の授業内容を誰かに伝えるつもりで聞きながら書いて、実際に誰かに教えて理解を深めていきたいと思います。
- ・先生たちは短い時間に私たちに必死に伝えようとしてくれています。だから、今まで以上に授業の意味を考えて、毎日の授業を無駄にしないように受けていきたいと思います。



山内先生、貴重なご講演をいただき

ありがとうございました。